

ひとびとと共に歩み、地域の歴史を見つめてきた学び舎「旧浜脇中学校」の活用

【別府市ものづくり支援等複合施設 整備計画】

令和3年3月に閉校した浜脇中学校の学び舎を、ものづくり産業の拠点及び交流の場として活かすため、「別府市ものづくり支援等複合施設」を設置します。

○ 設置目的・構成・事業等

竹工芸等ものづくり産業の高付加価値化を担う人材を育成するための「ものづくり工房」及び、ひとびとと地域を結び、共に生き、交流するための「地域共生広場」から成る複合施設です。

施設名称	構成	目的	事業	管理方法
ものづくり工房	管理教室棟 2～3階	竹工芸等の高付加価値化を支援	ものづくりの場の貸出し、 新たな技術等の研修の提供	市直営
地域共生広場	管理教室棟1階 体育館・運動場	世代や特性に依らない多様な主体の交流を促進	交流の場・居場所の創出、提供 ※体育館は避難所としても利用	指定管理

○ 管理運営の基本方針

市及び指定管理者、地域住民、施設利用者等で構成する連絡協議会を設置し、複合施設の稼働状況を踏まえ、管理運営方法等の評価検討を継続的に行います。

○ 今後のスケジュール(目安)

令和7年8月頃～令和8年3月頃：改修工事（浄化槽、電気設備の更新等）

令和7年12月：地域共生広場の指定管理者選定

令和8年4月頃～令和8年9月頃：施設開設準備（必要備品等）

令和8年10月：別府市ものづくり支援等複合施設 開設

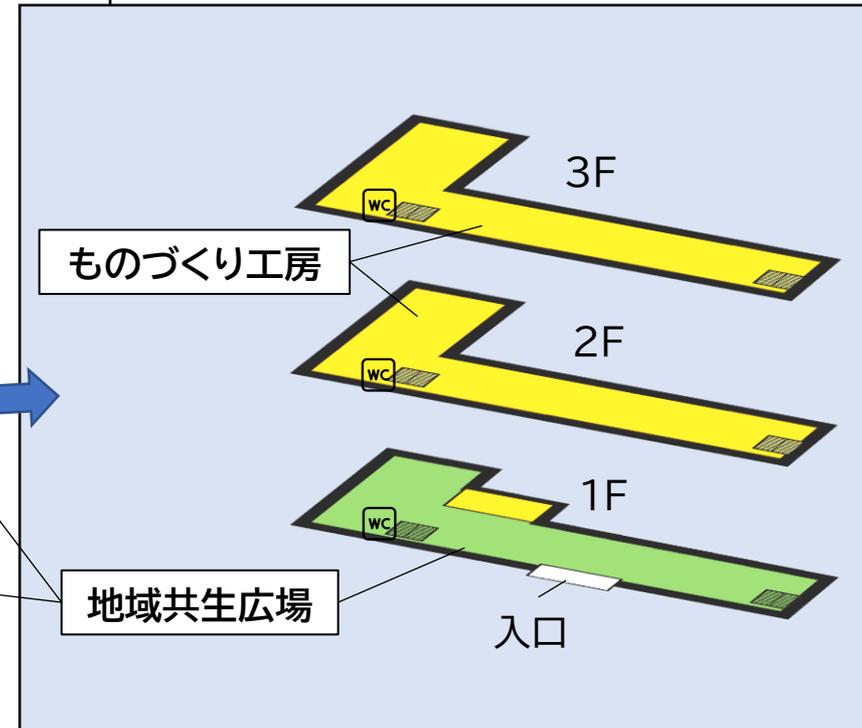
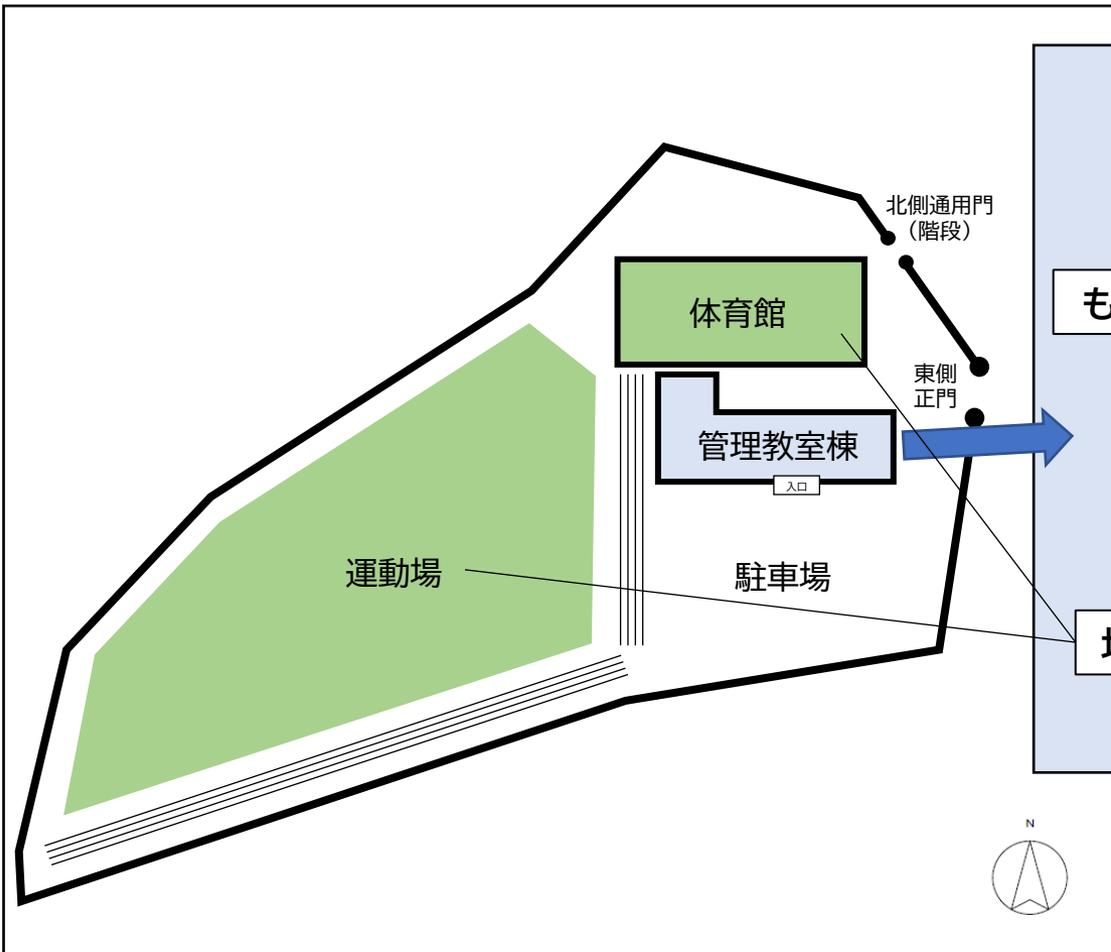
別府市ものづくり支援等複合施設(旧浜脇中学校)の構成

別府市ものづくり支援等複合施設は、

「地域共生広場」と「ものづくり工房」の2つの施設で構成する複合施設です。

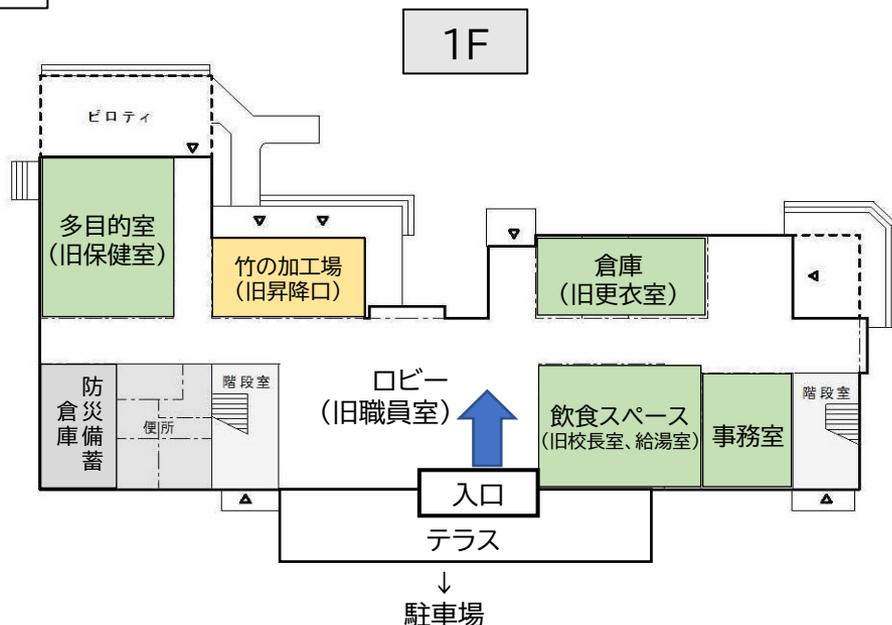
旧浜脇中学校 全体構成図

管理教室棟 構成図



管理教室棟のレイアウトイメージ

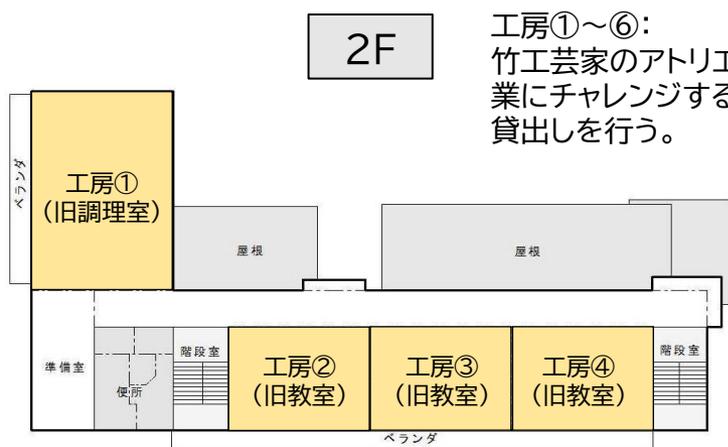
地域共生広場



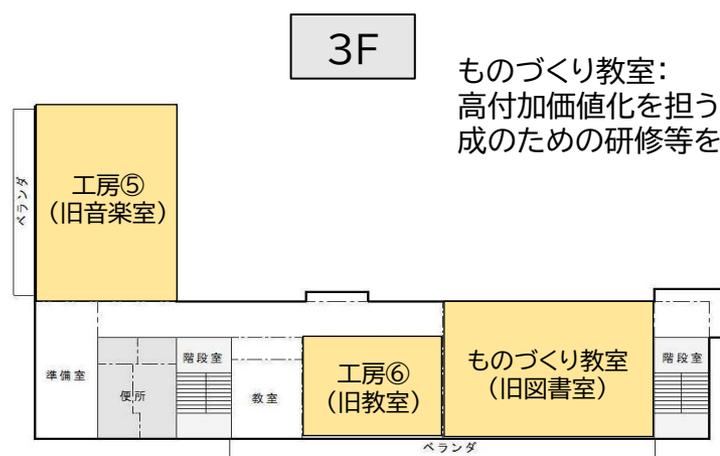
- 地域共生広場
- ものづくり工房

多目的室・飲食スペース：
 こどもや高齢者の居場所の創出や、世代や特性によらない多様な主体の交流を促進する事業を行う。(指定管理者)

ものづくり工房



工房①～⑥：
 竹工芸家のアトリエや関連事業にチャレンジする場として貸出しを行う。



ものづくり教室：
 高付加価値化を担う人材育成のための研修等を行う。

※各部屋の名称・用途等について、今後変更する場合があります。